

そうわ通信

2016. 10. 12
大井町立相和小学校

ふれあいを深めたキラキラ遠足

(獅子窪・赤田方面)

10月5日、相和の学区を全校で歩くキラキラ遠足、今年は獅子窪・赤田方面へ行きました。子どもたちが心待ちにし、多くの地域・保護者の方がスケジュールを合わせ、参加して下さるキラキラ遠足です。台風の影響で、当日の朝ぎりぎりまで悩みながらの決定となりましたが、行きたいというみんなの願いが通じたので、無事に実施できました。

赤田へ出発 はじめの会・グループごとのあいさつをした後、6班の相和っ子班(各班13~14名)それぞれに、地域・保護者の方3~4名が加わり出発です。獅子窪での休憩ではトイレをお借りし、わき水の場所を確かめました。その後農村公園に向かって歩き、赤田に到着しました。すでに何人かの保護者の方が待っていてくださいました。

赤田一周ウォークラリー ウォークラリーのスタートゲームは「やさしいビンゴ」です。9個のマスに野菜の名前を書き、早くビンゴしたグループから出発しました。A・Bコースに分かれて歩く手ごかりは、職員が作成したタブレットのコース図です。

キラキラゲームのミッションは・・・

- ① **しきのさと**の字を使い、あいうえお作文を書こう
- ② 赤田で見つけた果物の木を5種類答えよう
- ③ じゃんけんゲームで酒井先生と勝負!
- ④ **相和っ子班らしい**写真を1枚撮ろう
- ⑤ 計算問題(相和小学校児童数一八幡神社の階段の数)
- ⑥ 自治会館で1分間しりとりチャレンジ

さらに、深澤さんのご厚意で当日プラスされたミッション、「ミカン畑で好きなミカンを3つもぐ」には、子どもたちはもちろんボランティアのみなさん・職員も大喜び。各グループ6年の班長を中心に、どの班もキラキラクイズのミッションをしっかりと楽しんでいました。

相和っ子班遊び そして帰路へ 戻ってきてようやくお弁当。歩いた後のお弁当は、特別おいしく感じました。時折ポツ、ポツ、と落ちてくる雨を気にしながらも、班で考えた相和っ子班遊びも予定通りおこない、ゆっくりとそうわ会館への帰路につきました。高学年の「がんばれ!」の声かけに、1年生も最後までしっかりと歩くことができました。

そうわ会館では、終わりの会で、あいうえお作文や相和っ子班らしい写真の紹介をしました。この会で互いの活動をふりかえることで、あらためてキラキラ遠足でのふれあい、すばらしさを実感することができました。

多くの地域・保護者の皆様に、さまざまな場面でご支援いただくことで、今年も相和地区のすばらしさを子どもたちが体感することができました。心から感謝申し上げます。

みんなではいチーズ!



1班 なかよし



2班 助け愛



3班 あいさつ
日本一のそうわっ子



4班 みかんとそうわっこ



5班 相和ジャンプ



6班 そうわっ子とみかんのいい笑顔



雨の合間を縫って・・・稲刈り(10月3日)

天気予報とにらめっこしながら迎えた稲刈りの日、田んぼ育成会の方たちと相談し雨が降る前に稲刈りをしてしまおうと実施しました。カップを用意しながら始めた稲刈りでしたが、子どもたちの極米への思いが通じ無事に稲刈りそして干す作業を最後まで終わらせることができました。子どもたちのがんばりを認めてくださる育成会のみなさんの声かけが、子どもたちのやる気を引き出してくださいました。収穫できた極米、これからどんな活動に進むのか今後に期待です。育成のみなさんの温かいご指導に心から感謝いたします



刈った稲をまとめて

後期がスタートしました！ ～ 夢をかなえるために 今できること ～

3日間の休みをはさみ、平成28年度の後期が始まりました。

後期始業式で、縄跳びギネスで多くの記録を保持する鈴木勝己さんを取り上げ、話をしました。

これは、何の数字でしょう。(10133回、203回の数字を提示) 10133回は鈴木さんが出した二重跳びの世界記録(現在は他の人が記録更新)、203回は鈴木さんが小学2年生の時に出した二重跳びの記録です。小学1年生のころ体が弱く学校を休みがちだった鈴木さんは、体を鍛えるために、先生に勧められ1年生の11月から縄跳びを始めました。毎日練習をして少しずつ跳べる回数を増やしていき、2年生の冬にはなんと二重跳びを203回も跳んで校内で1位となりました。大人になってもずっと縄跳びを続け、世界記録を出すまでになりました。二重跳びだけでなく、なんと六重跳びまでできるそうです。縄跳びに取り組んだことが自信となり、考え方が前向きになり健康にもなったそうです。

縄跳び歴70年、76歳になった現在も、「80歳で、三重跳び80回跳ぶこと」を目標に、毎日のトレーニング(1日4回のウォーミングアップ、時間走、懸垂60回、腕立て180回、腹筋60回等)を続けています。みんなが取り組んでいる毎日の朝マラソンと同じ、「継続は力なり」です。みんなも、相和っ子全員で、朝マラソンを続けてがんばっていきましょう。

今日から後期が始まりました。みんなが「夢をかなえるために、今できること」、それは「毎日の生活を1日1日大切にする」「今の学年の勉強をしっかりとやる」ことです。「継続は力なり」、前期のふりかえりを生かして、後期も、夢に向かって、しっかりとチャレンジしていきましょう。

家庭学習ノートの取り組みもスタートしました。すでに始めている人がいっぱいいますね。自分の夢をかなえるために、続けて取り組んでいきましょう。

子どもたちの真剣なまなざしから、話をしっかりと受けとめていることがわかりました。この後に歌った校歌は、いつもの伸びやかな歌声をより響かせ、心の奥まで入りこむそんな心地のよい歌声でした。

家庭学習のやる気スイッチは、認め、励ます ほめ言葉で・・・

9月の懇談会で説明させていただいた通り、後期より家庭学習ノートの取り組みをスタートしました。何をしたらよいの?と心配されている声を聞きました。

先日、担任が出張の学級に填補に入りました。新出漢字の練習をしていました。書き順・熟語・短文づくり、と1文字1文字、辞典をそばに置き取り組んでいました。時間をかけて取り組んでいる様子がかげえました。ノートはほんの少しだけしか進みませんでした。知らない言葉を覚え、語彙を豊かにし、習った漢字が実際に使えるようになる大切な学習をしていました。

はじめはやりたいことがよくわからないノートがあるかもしれません。何をしたかったのか聞いてみてください。うまくいかない経験も、次につながる大切な学習です。ノートをはさんで、お子さんの考え・努力を見つけ、認めほめてあげてください。子どもたちが毎日継続して取り組みますよう、サイン・はげましの一言・応援メッセージなど、温かく長い目で見守っていただくようお願いいたします。

PTA 環境整備作業のお礼

遅くなりましたが、7月・9月の環境整備作業では、多くの保護者の皆様・ボランティアの方たちにご協力をいただき、ありがとうございました。特に7月は雨の中での作業でしたが、短時間できれいにさせていただきました。おかげで、現在6年生は連合体育大会に向けて練習に集中し、下学年も毎日グラウンドで元気に遊んでいます。



雑草がすっかりきれいに